



2018年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2017年11月6日

上場会社名 日産化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4021 URL <http://www.nissanchem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下小次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 吉田洋憲 (TEL) 03-3296-8356
 四半期報告書提出予定日 2017年11月10日 配当支払開始予定日 2017年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第2四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	90,997	7.7	17,263	17.2	17,831	25.5	13,181	24.4
2017年3月期第2四半期	84,513	1.0	14,736	3.3	14,213	△6.1	10,596	△4.9

(注) 包括利益 2018年3月期第2四半期 16,707百万円(124.3%) 2017年3月期第2四半期 7,448百万円(△22.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	87.40	—
2017年3月期第2四半期	69.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年3月期第2四半期	226,471	171,123	74.8
2017年3月期	231,748	163,707	69.9

(参考) 自己資本 2018年3月期第2四半期 169,398百万円 2017年3月期 162,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	24.00	—	28.00	52.00
2018年3月期	—	32.00	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	34.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご覧ください。

3. 2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	6.5	34,500	9.7	36,100	13.8	27,000	12.4	179.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年3月期2Q	151,000,000株	2017年3月期	154,000,000株
② 期末自己株式数	2018年3月期2Q	546,090株	2017年3月期	2,242,017株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年3月期2Q	150,826,554株	2017年3月期2Q	153,577,606株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

2017年11月6日(月)に、決算説明資料をホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2017年4月1日～2017年9月30日）の国内景気は、企業業績ならびに雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調が続きました。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品部門は、基礎化学品が前年同期比で増収となりました。機能性材料部門は、ディスプレイ材料、半導体材料、無機コロイド全て順調でした。農業化学品部門は、動物用医薬品原薬の出荷が堅調に推移しました。医薬品部門は、「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬の国内販売が後発品の増勢により減少しました。

この結果、当期間における業績は、売上高909億97百万円（前年同期比64億83百万円増）、営業利益172億63百万円（同25億27百万円増）、経常利益178億31百万円（同36億18百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益131億81百万円（同25億84百万円増）となりました。

セグメント別概況は以下のとおりであります。

化学品部門

基礎化学品では、メラミン（合板用接着剤原料等）が減少しましたが、高純度硫酸の販売は増加しました。ファインケミカルでは、「テピック」（封止材用等特殊エポキシ）の出荷が好調な一方、「ハイライト」（殺菌消毒剤）は減収となりました。また、原燃料価格の上昇を受け、部門全体の利益率は低下しました。

この結果、当部門の売上高は167億5百万円（前年同期比1億66百万円増）、営業利益は12億64百万円（同59百万円減）となりました。

機能性材料部門

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶表示用材料ポリイミド）のスマートフォンなど中小型向けが好調でした。半導体材料では、半導体用反射防止コーティング材（ARC**）および多層材料（OptiStack**）が一部顧客の新規工場稼働開始、稼働率回復により増収となりました。無機コロイド材料は、「スノーテックス」（電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等）の電子材料用研磨剤向け、オルガノシリカゾル・モノマーゾル（各種コート剤、樹脂添加剤）ともに増加しました。

この結果、当部門の売上高は291億23百万円（前年同期比36億14百万円増）、営業利益は76億66百万円（同15億円増）となりました。

* ARC**およびOptiStack**はBrewer Science, Inc. の登録商標です。

農業化学品部門

フルララネル（動物用医薬品原薬）の出荷が順調に推移し、「ラウンドアップマックスロードAL」剤（一般家庭向け除草剤）および「アルテア」（水稻用除草剤）の販売も堅調でした。

この結果、当部門の売上高は261億47百万円（前年同期比21億64百万円増）、営業利益は81億38百万円（同12億85百万円増）となりました。

医薬品部門

「リバロ」原薬は、海外向けは伸長しましたが、国内向けは後発品の増勢により減少しました。「ファインテック」（医薬品研究開発参加型事業）は好調な売上となりました。

この結果、当部門の売上高は35億18百万円（前年同期比1億72百万円減）、営業利益は5億10百万円（同1億6百万円減）となりました。

卸売部門

当部門の売上高は290億64百万円（前年同期比14億49百万円増）、営業利益は8億56百万円（同14百万円増）となりました。

その他の部門

当部門の売上高は96億63百万円（前年同期比10億72百万円増）、営業利益は1億58百万円（同1億46百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末比52億77百万円減の2,264億71百万円となりました。

負債も借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比126億93百万円減の553億47百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比74億16百万円増の1,711億23百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比4.9ポイント増加し、74.8%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、300億35百万円の収入（前年同期は294億26百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、62億65百万円の支出（前年同期は45億9百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、借入金の返済、配当金の支払、自己株式の取得による支出などにより、267億87百万円の支出（前年同期は265億65百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額48百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して29億68百万円減少し、327億33百万円（前年同期は332億66百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想に関しましては、第2四半期累計期間および足元での需要予測をもとに、前回発表予想値を下記の通り修正いたしました。

(1) 2018年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2017年4月1日～2018年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	189,000	32,500	33,300	25,200	167円33銭
今回発表予想 (B)	192,000	34,500	36,100	27,000	179円23銭
増減額 (B-A)	3,000	2,000	2,800	1,800	—
増減率 (%)	1.6%	6.2%	8.4%	7.1%	—
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	180,289	31,438	31,713	24,026	156円97銭

(2) 2018年3月期 通期部門別連結売上高および営業利益予想数値の修正 (単位：億円)

		前回発表予想	今回発表予想	増減
売 上 高	化学品	355	351	△4
	機能性材料	576	585	9
	農業化学品	563	582	19
	医薬品	69	73	4
	卸売	615	603	△12
	その他	217	214	△3
	調整額	△505	△488	17
	計	1,890	1,920	30
営 業 利 益	化学品	36	37	1
	機能性材料	123	139	16
	農業化学品	156	156	0
	医薬品	9	10	1
	卸売	20	20	0
	その他	5	7	2
	調整額	△24	△24	0
	計	325	345	20

(4) 利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。なお、株主還元につきましては、2016年4月に始動した中期経営計画「Vista2021」において、配当性向を2019年3月期に向けて40%まで段階的に引き上げることに加え、総還元性向70%の維持を目標としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,701	32,733
受取手形及び売掛金	60,075	50,438
商品及び製品	28,602	29,343
仕掛品	64	627
原材料及び貯蔵品	7,778	8,703
その他	8,375	6,705
貸倒引当金	△33	△36
流動資産合計	140,564	128,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,824	23,717
その他（純額）	28,145	30,010
有形固定資産合計	51,969	53,728
無形固定資産		
のれん	0	7
その他	1,576	1,657
無形固定資産合計	1,577	1,665
投資その他の資産		
投資有価証券	32,465	37,480
その他	5,269	5,178
貸倒引当金	△98	△95
投資その他の資産合計	37,636	42,563
固定資産合計	91,183	97,956
資産合計	231,748	226,471

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,943	16,191
短期借入金	26,225	9,975
未払法人税等	3,288	4,305
賞与引当金	1,920	1,950
役員賞与引当金	28	14
その他	11,259	12,279
流動負債合計	57,665	44,717
固定負債		
長期借入金	4,580	3,345
事業構造改善引当金	594	567
関係会社事業損失引当金	309	309
退職給付に係る負債	101	103
その他	4,791	6,305
固定負債合計	10,376	10,629
負債合計	68,041	55,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,611	13,611
利益剰余金	126,370	124,676
自己株式	△7,587	△1,961
株主資本合計	151,337	155,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,079	13,641
為替換算調整勘定	243	133
退職給付に係る調整累計額	380	354
その他の包括利益累計額合計	10,703	14,129
非支配株主持分	1,666	1,725
純資産合計	163,707	171,123
負債純資産合計	231,748	226,471

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	84,513	90,997
売上原価	48,644	51,702
売上総利益	35,869	39,294
販売費及び一般管理費	21,133	22,030
営業利益	14,736	17,263
営業外収益		
受取利息	8	12
受取配当金	289	311
持分法による投資利益	145	445
その他	446	491
営業外収益合計	890	1,261
営業外費用		
支払利息	87	73
固定資産処分損	261	223
休止損	192	218
為替差損	634	-
その他	236	177
営業外費用合計	1,413	692
経常利益	14,213	17,831
特別利益	-	-
特別損失	-	-
税金等調整前四半期純利益	14,213	17,831
法人税、住民税及び事業税	3,484	4,778
法人税等調整額	55	△245
法人税等合計	3,540	4,533
四半期純利益	10,673	13,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	76	117
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,596	13,181

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期純利益	10,673	13,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,317	3,562
為替換算調整勘定	△870	△127
退職給付に係る調整額	△37	△25
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	△3,224	3,408
四半期包括利益	7,448	16,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,436	16,608
非支配株主に係る四半期包括利益	12	99

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,213	17,831
減価償却費	4,085	4,735
受取利息及び受取配当金	△297	△324
支払利息	87	73
固定資産処分損益 (△は益)	261	223
売上債権の増減額 (△は増加)	13,567	9,676
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,397	△2,221
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,055	1,109
その他	1,854	1,887
小計	33,114	32,990
利息及び配当金の受取額	1,321	770
利息の支払額	△88	△73
法人税等の支払額	△4,921	△3,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,426	30,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却による収入	2,887	65
有形固定資産の取得による支出	△5,322	△6,436
有形固定資産の除却による支出	△183	△190
無形固定資産の取得による支出	△833	△293
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	115	601
長期前払費用の取得による支出	△612	△54
その他	△554	48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,509	△6,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16,009	△15,954
長期借入金の返済による支出	△1,480	△1,535
配当金の支払額	△4,013	△4,249
非支配株主への配当金の支払額	△52	△39
自己株式の取得による支出	△5,000	△5,001
その他	△9	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,565	△26,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	△395	48
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,044	△2,968
現金及び現金同等物の期首残高	35,335	35,701
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△25	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,266	32,733

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2017年4月25日の取締役会決議に基づき、2017年5月9日付で2,000,000株の自己株式の消却を行いました。加えて、2017年8月22日の取締役会決議に基づき、2017年8月31日付で1,000,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、利益剰余金が10,627百万円、自己株式が10,627百万円減少しております。

また、2017年5月12日の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が4,999百万円増加しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	12,170	22,475	21,876	3,664	20,766	3,546	84,499	14	84,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,368	3,033	2,107	26	6,847	5,045	21,428	△21,428	—
計	16,538	25,508	23,983	3,690	27,614	8,591	105,927	△21,414	84,513
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	1,324	6,166	6,852	617	842	12	15,815	△1,079	14,736

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,079百万円には、セグメント間取引消去△31百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,061百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	医薬品 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高	12,138	25,812	24,254	3,491	21,654	3,645	90,997	—	90,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,566	3,310	1,893	26	7,410	6,018	23,225	△23,225	—
計	16,705	29,123	26,147	3,518	29,064	9,663	114,223	△23,225	90,997
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	1,264	7,666	8,138	510	856	158	18,595	△1,331	17,263

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,331百万円には、セグメント間取引消去△131百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,199百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。